



スポーツデイ

7月7日(木)に、スポーツデイがありました。「スポーツデイ」とは、7月と11月に行う、いわゆるクラスマッチのような、文字通りスポーツをする行事です。本校定時制は各学年1クラスの構成となっていますので、クラス対抗試合の代わりに、学年入り混じってチームを作り、全員でスポーツを楽しんでいます。

今回は、ソフトバレーボールを行いました。通常のバレーボールで使用するボールよりも大きく柔らかいボールを使用するため、ボールスピードが上がりすぎず、体に当たってもそれほど痛くないため、恐怖心も抱かず、だれでも手軽に楽しめます。男・女・教員混合チーム4チームが総当たりで熱戦を繰り広げました。懸命なプレーや素晴らしいプレーには拍手や称賛の声が自然と上がり、意外なプレーには笑いが起こり、自分のチームを勝たせようと一人一人が懸命にプレーをしていました。(廣田校長先生のブログ〔学校ホームページから見られます〕の記事にもあったとおり、仲間に入れてもらった教頭も必死にプレーし、その後数日筋肉痛に悩まされることに…。)



全体行事

7月21日(金)には全体行事があり、県立美術館と善光寺を巡りました。「全体行事」は、芸術鑑賞と地域学習と遠足を兼ねたような、見聞を広める学習会です。その年年の長野市周辺の催し等も鑑みながら計画され、全学年が参加します。過去には、善光寺御開帳、防災メモリアル地附山公園、小布施なども訪れました。今年はもともと6月2日に計画していたのですが、台風による大雨で実施できず、延期になっていました。今度こそ天候にも恵まれ、生徒たちは、地元の美と伝統を再確認し、仲見世のにぎわいも楽しみました。



(文責 定時制教頭)